

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
1	学習指導	3.3	3.7
【関係者の御意見・御要望等】 ・ICT及び探究学習は知的好奇心を育むには最適と考えます、今後もこの2つを軸に何かプラスαの独特な取り組みを目指していただきたい。 ・今後の課題にあるとおり、持続可能な取り組みをお願いいたします。 【今後に向けての学校の考え】 ご指摘のように本校でもICT機器の活用と探究学習は知的好奇心を育む上で非常に大切なものと認識しています。今後も継続的に取り組んでいくことはもちろん、さらなる活用を目指して検討を重ねていきたいと思えます。来年度は探究・研修という分野でのワーキンググループを立ち上げ、探究学習を中心に話し合いを重ねていきます。また、新高校1年生からは探究の教科書を購入して授業を展開し、持続可能な取り組みとなるよう努めてまいります。			

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
2	進路指導	3.7	3.8
【関係者の御意見・御要望等】 ・特になし 【今後に向けての学校の考え】 以前のご指摘から今年度も「きずなネット」等を活用し、こまめな発信を心掛けてきました。少しでも有益な情報を適切な時期にまた適切なタイミングで発信できるようこれからも努めてまいります。今年度は卒業生の数が少ないながらも、国公立大学をはじめ数多くの大学に合格し、本校としての目標をクリアすることができました。来年度も目標をクリアできるよう努めてまいります。			

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
3	生活指導	3.8	4.0
【関係者の御意見・御要望等】 ・生徒はどのようなボランティア活動に参加しているのでしょうか？ 【今後に向けての学校の考え】 生徒が自ら考え、計画し、実行していく学校づくりを生徒指導の根幹に据えており、この部分は今後さらに進化していくものと思われます。SNSの発達により、社会が複雑に多様化し、危険な状況も生まれています。生徒が安全に安心して学校生活を送ることができるようにこまめな情報発信にも努めています。このような社会においては地域との連携も大切であることから、ボランティア活動など様々な行事に積極的に参加するよう呼び掛けています。プロギングと呼ばれる清掃とジョギングを兼ねた活動はその一つの例であり、地域貢献にもつながっています。			

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
4	教員の教育力強化	3.3	3.2
【関係者の御意見・御要望等】 ・他校の先生方と意見交換はこの時世、お互い役に立つと考えます、他校が常葉グループだけでなく、他の私学や公立の先生方との意見交換ができれば良いと感じます ・授業アンケートについて、どのような内容か把握はしていませんが、有用性に疑問はあるとのことですが、何かの改善ヒントになるのではないかと考えています 【今後に向けての学校の考え】 本法人においては3中高合同による研修会があり、研究授業と合わせ教育を取り巻く環境における課題について情報共有や意見交換を行っています。また一部の教員には限定されますが、年次研修の中で他の私学や公立の先生方との情報共有や意見交換も行っています。授業アンケートについては確かに改善のヒントになるものもありますので、より良い形で実施できるようさらに改善に努めていきたいと考えています。			

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
5	保護者・卒業生・地域との連携	3.4	3.7
【関係者の御意見・御要望等】 ・今後、地域探究学が地域貢献につながっていくことに期待します。 【今後に向けての学校の考え】 特に美・デ科は「みらい学」を通して地域貢献に大きな役割を果たしています。また一貫や文理コースでは卒業生という財産を大切にしながら行事を行っています。4月にはPTAの皆さんに予算を出していただいた美・デ科の「アート×謎解きイベント『グレーテルと不思議の町』」を行いました。生徒のみで作り上げた行事ですが、外部の方にも来ていただき盛況に終わりました。今後も生徒に学校をPRしていく広報としての役割も期待します。			

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
6	生徒募集	3.6	3.3
【関係者の御意見・御要望等】 ・特になし 【今後に向けての学校の考え】 令和7年度は学校説明会に加えて部活動体験会や文理コース授業体験会も加わり、さらに学校を知ってもらう機会を増やしていきます。在校生の発表の場も今後さらに設けていく予定ですが、現状ではどちらかというと教員主導で行われている行事となっています。今後は生徒自らが発案、実行できるよう、今は生徒の意見を取り入れるなど少しずつ改良を加え、本校のことがさらにわかりやすくなるよう取り組んでいきたいと考えています。			

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
7	組織の活性化と収支の改善	3.2	3.3
【関係者の御意見・御要望等】 ・特になし			
【今後に向けての学校の考え】 令和7年度からは今までの分掌に加え、ワーキンググループを立ち上げます。今までの組織体制に加え、より細かな課題に対応するために組織されたグループです。若手教員の斬新な発想と中堅教員とベテラン教員の経験をうまく融合し、今の時代にふさわしい体制にしていきたいと考えています。職場環境がマンネリにならないようお互いを常に刺激し、学校をよりよくしていくきっかけになればと考えています。			

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
8	中高一貫教育	3.5	4.0
【関係者の御意見・御要望等】 ・生徒のニーズを充分に取り入れていただきたい。			
【今後に向けての学校の考え】 6年間の中高の一貫教育についてはかなり良い評価をしていただいておりますが、一方でご指摘のようなご意見もあります。各行事のアンケート結果も参考に少しずつ改善に取り組んでいます。今後も引き続き魅力ある教育に取り組むとともに、さらなる発展を目指します。中高一貫の強みやスケールメリットを生かし、縦のつながりを意識した特色を前面に押し出していきたいと考えています。			

分野	達成項目・評価の観点	自己評価平均	関係者評価平均
9	常葉大学・常葉大学短期大学部との連携教育	3.2	3.6
【関係者の御意見・御要望等】 ・特になし			
【今後に向けての学校の考え】 昨年度の反省を生かし、保護者の方にも情報がきちんと行きわたるよう情報の発信方法において改善を図りました。また、常葉大学の先生方と本校生徒が直接触れ合うことにより、連携教育の特色が十分に生かされていると感じます。本校卒業生の講演なども在校生にとって欠かせないものになっています。これらについては今後も引き続き継続して、常葉大学との連携を深めていきたいと考えています。			